

# 神宮前小学校「2023年度 未来の学校ビジョン」

## 学校教育目標

- ◎ 自ら考え高め合う子（重点）
- 進んで実行する子
- 健康で心豊かな子

## 学びの変革

(未来の学校の実現)

ICT活用  
×  
授業観の転換

## シブヤ未来科の推進 (探究的な学びの充実)

- 各教科等と総合的な学習の時間がリンクした教科横断的なシブヤ未来科の実践（指導計画の作成）
- 探究の学習過程を重視した、自律的、協働的な学習の展開
- 本校の特色や地元商店街、企業、地域の施設を活用し、渋谷の地域社会への誇りと愛着をもち、地域と結び付いた学習の展開
- コミュニティ・スクールにおける地域との連携を通じたゲストティーチャーによる体験活動

## ICT機器の活用を通じた授業改善 (いつでも・どこでも・どの教科等でも)

- タブレットを身近な学びの道具「学びのパートナー」としての活用を通じた、学習者主体の授業観への転換
- 学習者用デジタル教科書の活用を通し、「個別最適な学び」をつくりだす授業観への転換
- コミュニケーションツールを活用し、多様な考えから新たな考えを広げ深める「協働的な学び」をつくりだす授業観への転換
- 情報モラル及び情報活用の基盤となるデジタル・シチズンシップの醸成

自立  
に  
向  
け  
た  
育  
ち  
と  
学  
び  
の  
充  
実

## 安全・安心に挑戦できる環境

(人権教育の推進・道徳教育の充実)

- 教育ダッシュボード「心の天気」「いじめアンケート」「学校生活アンケート」等を活用した子供のSOSの早期発見、いじめ等の未然防止、早期対応
- 教材の工夫や提示等、学びやすい学習環境の構成や全校で一貫性のある学習規律、規範意識の指導の徹底
- 年3回のいじめ防止授業等、人権教育プログラムに基づく人権教育や道徳教育を通じた自他の大切さを認めることのできる子供の育成
- 安全教育プログラムに基づく安全指導と安全・安心な教室環境の構成
- 特別支援教育校内委員会での情報共有、関係機関との連携、組織的な支援

## 校務DXへの取組

(業務の効率化・働き方改革)

- 教育ダッシュボードの活用を通じたデータに基づく児童理解、学習状況の把握、授業改善等の効率的な校務遂行
- 文書管理や連絡・調整方法等のデジタル化を進めた業務の一層の効率化
- ティーチャーズラーニングデーにおける研究活動、OJT（授業力・専門性向上等の研修等）、教師の学びの充実
- 速やかな情報共有・対応、会議の効率化（内容、方法、時間）等を通じた組織対応力の向上
- Home&Schoolの活用による情報の円滑な通信とペーパーレス化

## 目指す姿

- 〈子供像〉タブレットを主体的に身近な道具として活用し、情報活用能力・コミュニケーション能力を発揮して自らの考えを表現できる子供
- 〈教師像〉タブレットの有効活用による授業観の変革に向けて学び続ける教師